

2018.11.20 <計1枚>

京都教育記者クラブ加盟各社 各位

立命館大学広報課

伝える力を磨こう！ 立命館小学校 × Microsoft
ICT機器を活用したプレゼンテーションコンテストを開催

立命館小学校は、6年生児童によるICT機器を活用したプレゼンテーションコンテストを開催いたします。

本校では、開校当初より児童の学びの場にICT機器を導入し、効率的な情報収集や自らを表現するためのツールとして活用しており、取り組みのひとつとして、日本マイクロソフト株式会社（以下、マイクロソフト社）と連携して、ICT機器の効果的な活用を進める教育を行っています。同社がICT教育をリードする学校を選出する Microsoft Showcase Schools（モデル校）に、本校は4年連続で選ばれています（国内の小学校では、今年度は2校のみが選出）。

児童たちは、これまで、マイクロソフト社のエバンジェリスト・西脇資哲氏から、情報社会におけるプレゼンテーションの重要性やパワーポイントを使った効果的な資料の見せ方・話し方について学んできました。5回にわたり実施された授業では、回ごとにテーマを決め、自身のタブレットを使用しながらプレゼンテーションスキルを磨いてきました。コンテスト当日は、予選を勝ち抜いた1クラス2名の代表が「自分の宝物」をテーマに発表を行います。これまでに学んだことをベースに、自らの思いを伝える試みです。本校では、このような取り組みを通して、児童たちの表現力や伝える力を育てていきます。



西脇氏による授業の様子



プレゼンテーションコンテストの様子

記

日時：2018年11月22日（木）10:30～12:30

場所：立命館小学校 アクトシアター（〒603-8141 京都市北区小山西上総町22番地）

内容：6年生代表児童8名によるプレゼンテーション（1人3～5分程度）

講師：西脇 資哲氏

（日本マイクロソフト株式会社コーポレート戦略統括本部 業務執行役員 エバンジェリスト）

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館小学校事務室 担当：安平（やすひら）

TEL.075-496-7777 <http://www.ritsumei.ac.jp/primary/>既存の枠を超えて未来をつくり出すこと
それが立命館のアイデンティティー**Beyond Borders**